

○令和2年度7月補正予算（案）

堺市ウィズコロナ取組方針

基本的な考え方

新型コロナウイルス感染症の有効な治療薬やワクチンの完成に至っていない中、感染拡大防止と地域経済回復を両立させながら第2波への体制を整える

ウィズコロナ
(感染拡大防止と回復期)

アフターコロナ

1. 感染症の拡大防止・第2波への備え

2. 暮らしを支え、地域経済を守る

3. 『堺スタイル』の浸透と新しいライフスタイル／ワークスタイルへの挑戦

コロナ危機を
乗り越え
未来につなぐ

全会計の補正予算総額

5,880,686千円

堺市ウィズコロナ取組方針別予算

取組方針1

感染拡大防止・第2波への備え

633,570千円

取組方針2

暮らしを支え、地域経済を守る

1,788,927千円

取組方針3

『堺スタイル』の浸透と新しいライフスタイル／
ワークスタイルへの挑戦

3,444,491千円

1.感染症の拡大防止・第2波への備え

検査体制・医療体制の確保

○ 高齢者施設・障害者施設等におけるクラスター対策

2,481千円

- 施設等職員に対する感染防止対策研修の実施
- 応援職員を派遣する仕組みの構築
- 職能団体との連携による看護師等の派遣調整

○ 児童養護施設等の感染防止対策への補助

112,321千円

- 衛生用品の購入や施設の個室化等に必要な経費を補助

○ 医療用物資の備蓄拡充

65,787千円

- 1か月分相当 → 2～3か月分相当の備蓄を確保

子育て世帯への支援

○新生児臨時給付金の支給 217,909千円

【対象者】

令和2年4月28日～12月31日の間に出産した方
約4,200人

【支給金額】 新生児1人につき 一律5万円

○給食費の無償化（8～10月分） 535,461千円

【対象者】

市立小学校・支援学校の児童の全保護者（所得制限なし）

【児童数】 ※令和2年5月1日現在

小学校 42,693人 特別支援学校 339人

子どもの学習支援

○GIGAスクールの推進 322,050千円

- ・GIGAスクールサポーターを市立小・中・支援学校に配置
- ・通信環境を整えられない家庭にモバイルWi-Fiルーターを貸与

○新型コロナ対応サポーターの配置 33,360千円

- ・教員志望の学生などを市立小・中・支援・高等学校に配置

子ども一人ひとりの学習定着度に応じたきめ細かな指導
家庭学習の教材作成や提出状況の確認などの学級担任の補助
登校時の子どもの健康観察チェックや休憩時間等の見守りなど

おでかけ支援で健康増進

○おでかけ応援制度の無料化 163,008千円

「おでかけ応援カード」（対象 満65歳以上の市民）
通常 100円／1乗車 ➡ **無料（9月～11月の3カ月）**

○堺の魅力再発見キャンペーン 24,064千円

（仮称）堺観光フリーパスポートを500円で販売
おでかけ応援カード提示でキャンペーンに無料で参加

堺観光フリーパスポート	特典 1	特典 2
●市内観光施設 ●観光レンタサイクル ●堺おもてなしチケット （南海バス・阪堺電車）	堺ホテル協会加盟 ホテルの宿泊補助券 3000円分	複数施設を巡って応募 最大5000名に2000円分 の堺市優良観光土産品 or 堺のめぐみ

3.「堺スタイル」の浸透と 新しいライフスタイル / ワークスタイルへの挑戦

ICTなど新技術活用に向けた民間支援

○先端設備等導入支援補助金 226,817千円

・市内中小企業の設備投資・生産性向上のため
先端設備等の取得費を補助（国補助と合わせ最大90%）

○新型コロナ対策を頑張る中小企業応援補助制度 121,067千円

・国の制度の活用を促進し、新しい生活様式への
対応に取り組む前向きな投資を補助（国補助に15%上乘せ）

○中小企業DX促進補助金 33,300千円

・デジタル技術を活用した非対面型ビジネスモデルへの転換、
感染対策のとれた販路開拓に取り組む費用を補助（75%）

非接触型経済活動の促進

○テレワーク導入支援補助金 56,358千円

- ・テレワーク導入経費の一部補助およびハンズオン支援

○キャッシュレス決済を活用した市内消費の活性化

1,000,000千円

- ・市内の対象店舗等でキャッシュレス決済した場合
20%をポイント還元
(1人1社あたり上限5,000円、最大2社)

行政のICT化推進

○職員のテレワーク環境の構築等 500,000千円

- ・庁外アクセス可能200名 → 400名
(緊急時は1000名)

○介護認定審査会等のオンライン開催 17,781千円

- ・審査会のweb会議システムの環境整備

○公共施設へのWi-Fi整備 46,393千円

- ・区役所、図書館等にWi-Fiを整備

○南区役所のスマート化 14,099千円

- ・区民が利用できるテレワークオフィスの設置
- ・ICTを活用した行政手続き等の検討
- ・庁舎内の業務・事業用Wi-Fiの整備